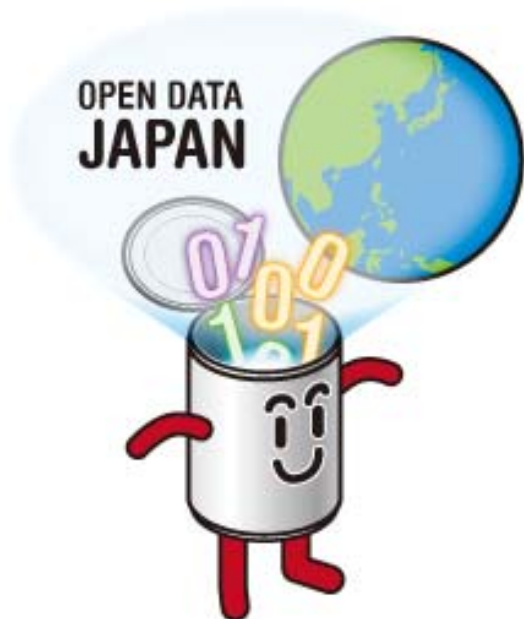


第4回オープンデータ官民ラウンドテーブルの 開催について



令和元年9月17日
内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室
内閣官房 行政改革推進本部事務局

「オープンデータ官民ラウンドテーブル」について

1. 目的

データの公開・活用要望に関する公募を行い、データの公開・活用を希望する方々と、データを保有する府省庁等が直接対話する場を設けることにより、よりニーズにマッチしたオープンデータ化やデータ利活用を促進し、データの価値向上と多様なサービスの創出に貢献する。

2. 開催状況

<平成30年>

- | | | |
|-----|-----------|----------------------|
| 第1回 | 1月25日 (木) | 「観光・移動」分野 |
| 第2回 | 3月27日 (火) | 「インフラ、防災・減災、安全・安心」分野 |
| 第3回 | 9月14日 (金) | 「土地・農業」分野 |

<令和元年>

- | | | | |
|-----|-----------|--------------------------|-----------|
| 第4回 | 9月17日 (火) | 「電子行政」分野 ⇒ 統計等データの公開・利活用 | 本日 |
|-----|-----------|--------------------------|-----------|

【参考】ラウンドテーブルの位置付け

合同会議：全体の司令塔

高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部

(IT総合戦略本部)

※ 設置根拠：IT基本法 第25条

本部長：内閣総理大臣
 副本部長：IT政策担当大臣、内閣官房長官、総務大臣、経済産業大臣
 本部長・副本部長以外の全国務大臣、内閣情報通信政策監(政府CIO)、有識者(10名)

官民データ活用推進戦略会議

※ 設置根拠：官民データ活用推進基本法 第20条

議長：内閣総理大臣
 副議長：IT政策担当大臣、内閣官房長官、総務大臣、経済産業大臣
 議員：議長・副議長以外の全国務大臣、内閣情報通信政策監(政府CIO)、有識者(10名)

デジタル・ガバメント閣僚会議

※ 設置根拠：IT総合戦略本部長決定

議長：内閣官房長官
 副議長：IT政策担当大臣、総務大臣
 構成員：行政改革担当、内閣府特命担当(防災)、国家公安委員会委員長、法務、外務、財務、厚生労働、農林水産、経済産業、国土交通の各大臣、内閣情報通信政策監(政府CIO)

合同会議

新戦略推進専門調査会

※ 設置根拠：IT総合戦略本部決定

会長：内閣情報通信政策監(政府CIO)
 委員：有識者(13名)

※本調査会の有識者は、官民データ活用推進基本計画実行委員会委員を兼任

官民データ活用推進基本計画 実行委員会

※ 設置根拠：官民データ活用推進戦略会議長決定

会長：村井純 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長
 環境情報学部教授
 委員：有識者(21名)、行政機関職員

各府省情報化統括責任者 (CIO) 連絡会議

議長：内閣情報通信政策監(政府CIO)

合同会議(※)

各府省情報化専任審議官等 (副CIO) 連絡会議

議長：内閣情報通信政策監(政府CIO)

(※)副CIO連絡会議は、単独で開催することもある

デジタル・ガバメント分科会

座長：森田朗 津田塾大学総合政策学部教授
 ※新戦略推進専門調査会委員を兼任

地方の官民データ活用推進計画に関する委員会

道路交通WG

自動運転に係る
制度整備大綱SWG

EBPM推進委員会

オープンデータWG

データ流通・活用WG

港湾の電子化(サイバーポート)推進委員会

結果
報告

オープンデータ官民
ラウンドテーブル

第4回ラウンド
テーブルで連携・共催

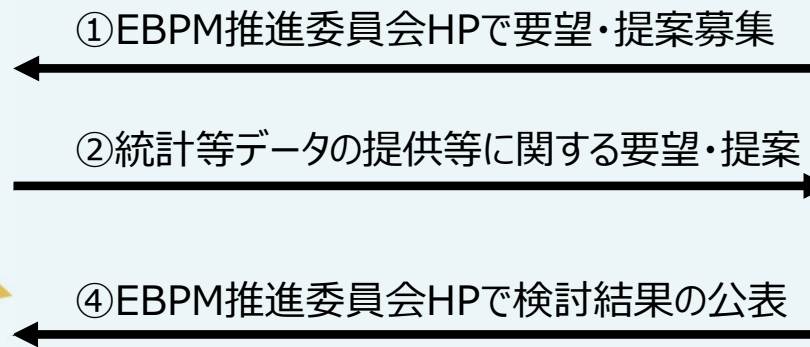
第4回ラウンドテーブルの開催形式について

- 本日のオープンデータ官民ラウンドテーブルは、「EBPM推進委員会」による「統計等データの提供等に関する要望・提案募集」の取組と連携し、IT総合戦略室と行政改革推進本部事務局の共催にて開催。

【統計等データの提供等に関する要望・提案募集のスキーム】



要望者



EBPM推進委員会

③ 要望・提案内容の精査、
対応案の検討

オープンデータ官民
ラウンドテーブルと連携

一部の要望について、ラウンドテーブルを開催し、
要望者と対面での議論を実施

ラウンドテーブルの進め方

対象データ毎に、以下の流れで議論を実施。

①データの公開・活用を希望する方からのプレゼン

データの公開要望について、背景・理由や利活用シーン等をプレゼン。

②データ保有府省庁等からの回答

公開要望に対して、データを保有する府省庁等より回答。

③質疑応答・意見交換

プレゼン内容・回答内容をもとに、質疑応答。また、データ公開可否・条件等について議論。

【議論の内容】

- ▶ オープンデータとして公開可能な場合
→データの粒度・更新頻度・形式・具体的データ項目等について議論
- ▶ オープンデータとしての公開が困難な場合
→困難な要因、条件付きの公開方法、今後の検討の方向性等について議論
※要因に応じ、右記の観点でも議論
- ▶ 公開ができない場合
→公開できない要因について議論
※要因に応じ、右記の観点でも議論

要因	取組を進める上での方策
<ul style="list-style-type: none"> ✓外部団体を通じて実費負担で提供中 	<ul style="list-style-type: none"> ▶これまでのスキームの継続が社会的経済的に適当かどうかの再検討 ▶利用者を増加させる取組により、個社の負担額を低減
<ul style="list-style-type: none"> ✓個人情報を含むデータ 	<ul style="list-style-type: none"> ▶公開できる範囲・方法等の公開の在り方の検討 ▶統計データや非識別加工情報として提供
<ul style="list-style-type: none"> ✓国が保有していない ✓地方公共団体の自治事務 	<ul style="list-style-type: none"> ▶推奨データセット等の国としての指針の策定 ▶通知文書や、地方の官民データ活用推進計画策定に向けた支援等で働きかけ

① 生活保護データ

【公開希望者】

東京大学大学院経済学研究科・経済学部 林 正義 教授

【対象データを所管・保有する府省庁】

厚生労働省

② 公的介護保険データ

【公開希望者】

東京経済大学経営学部 小暮 厚之 教授

【対象データを所管・保有する府省庁】

厚生労働省